

GG－デジタル採点－

# GG - デジタル採点 -

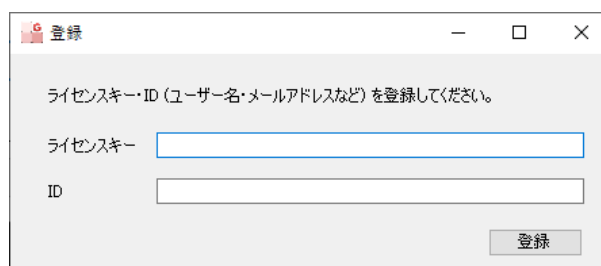
## はじめに

**GG-デジタル採点-** は、現場で働く先生方の採点業務の負担を削減するためのアプリケーションです。現場の先生方が気軽に使えるように、また試験実施後にすぐに採点業務にとりかかれるように配慮されています。

- 「満点が 98 点になっていた！どこかで 2 点増やさないと・・・」採点しながら配点を決めていくので、配点の変更やつけなおしに柔軟に対応できます。
- 「解答欄に収まるようにかけていない。」採点作業開始後の解答欄範囲再設定ができます。
- 「成績処理は EXCEL で行いたい。」合計点・各問題の得点は CSV ファイルで出力されますので、柔軟な編集が可能です。

## 動作環境・インストール

- **GGーデジタル採点ー** は Windows7・Windows10 で動作します。
- ダウンロードしたファイルを展開すると「GG.exe」というファイルがあります。このファイルを任意のフォルダに保存してご利用ください。レジストリは変更しません。
- 「GG.exe」を実行すると **GGーデジタル採点ー** が起動します。採点作業を始めると「GG.exe」がある場所に処理上必要なファイル・フォルダを作成しますので、比較的容量に余裕があるドライブで作業をしてください。
- アンインストールは「GG.exe」を削除するだけです。 **GGーデジタル採点ー** が作成したファイルも不要でしたら削除してください。
- 初めて使う際には、ライセンスキーの登録画面が現れます。こちらの画面で、ダウンロード時に取得したライセンスキーと ID（半角英数字の任意文字列）の登録をしてください。



登録

ライセンスキー・ID (ユーザー名・メールアドレスなど) を登録してください。

ライセンスキー

ID

登録

(注) **GGーデジタル採点ー** 自体は 2MB にも満たないアプリケーションですが、性質上多くの画像ファイルを処理するための容量が必要になります。おおよその目安ですが、B4 サイズを 200dpi でスキャンした答案用紙 40 枚を処理すると、70MB 程度必要になります。

採点作業は

- 1 答案を画像データに変換する（準備）
- 2 何の試験かを登録する
- 3 答案を読み込む
- 4 名前欄・解答欄の設定をする
- 5 答案用紙に名前を割り当てる
- 6 それぞれの問題の採点を始める
- 7 合計を算出して採点済みの答案を作成する

という流れで行います。6 の途中で終了して後日に続きをすることもできます。（「使い方（途中から採点を続ける）」参照）

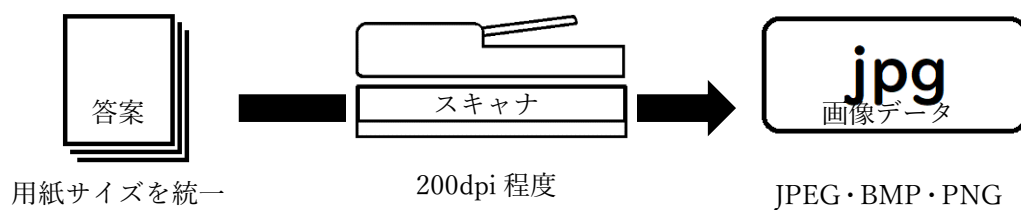
## 使い方（新たに採点を始める）

### 答案を画像データにする（準備）

- ・ 採点する試験の答案をスキャナで読み取って画像データにしてください。（Jpeg, Bitmap, Png に対応しています。）
- ・ スキャナなどで読み取った画像データを任意の同一フォルダにまとめて保存してください。

（注）読み取る答案の用紙サイズはすべて同じでなくてはなりません。例えば、B4 サイズの答案用紙の表紙だけが B5 サイズであるような場合、**GGーデジタル採点ー**はすべての答案を B5 サイズで読み取った範囲だけを採点の対象とします。このような場合は、表紙をスキャンせず、答案用紙だけをスキャンした画像データを用意してください。

（注）解像度は 200dpi 程度で十分採点可能です。解像度を上げるとファイルサイズが大きくなり、処理時間が長くなります。（解像度を倍にするとファイルサイズはおよそ 4 倍になります。）

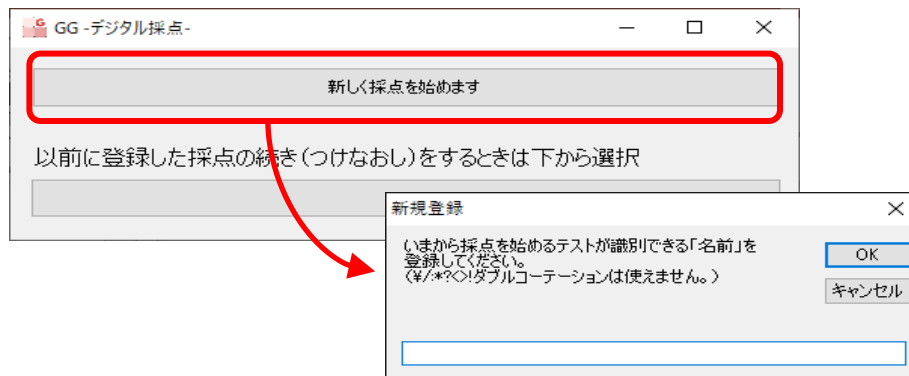


## 試験の登録

- 「GG.exe」 ファイルを実行して **GG-デジタル採点** を起動してください。
- 新たに試験の採点を始める場合は ボタン「新たに採点を始めます」をクリックしてください。
- 試験名を登録してから採点を始めます。試験名には

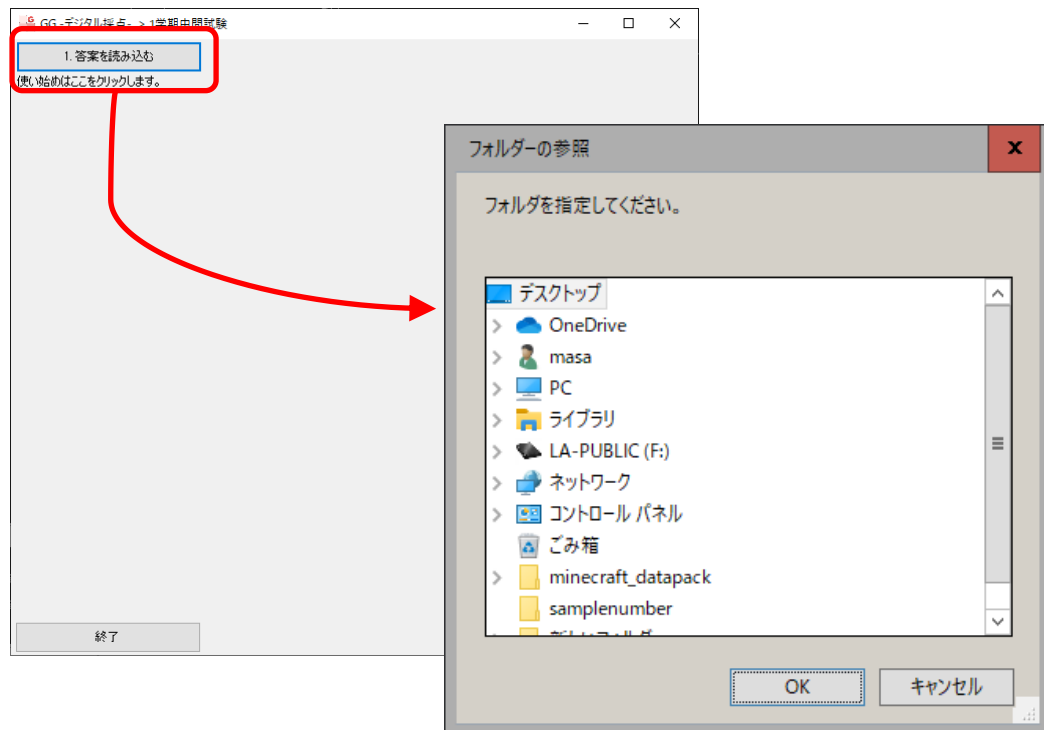
¥ ,(カンマ) / : \* ? < > !“(ダブルコーテーション)

の半角文字は使えません。



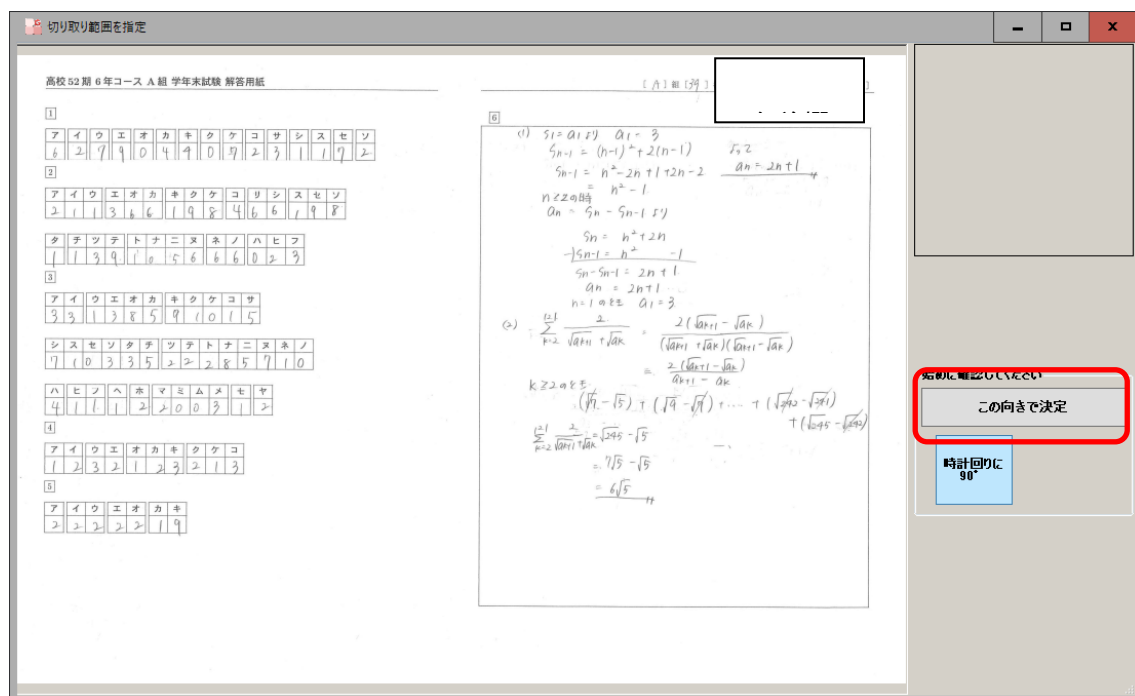
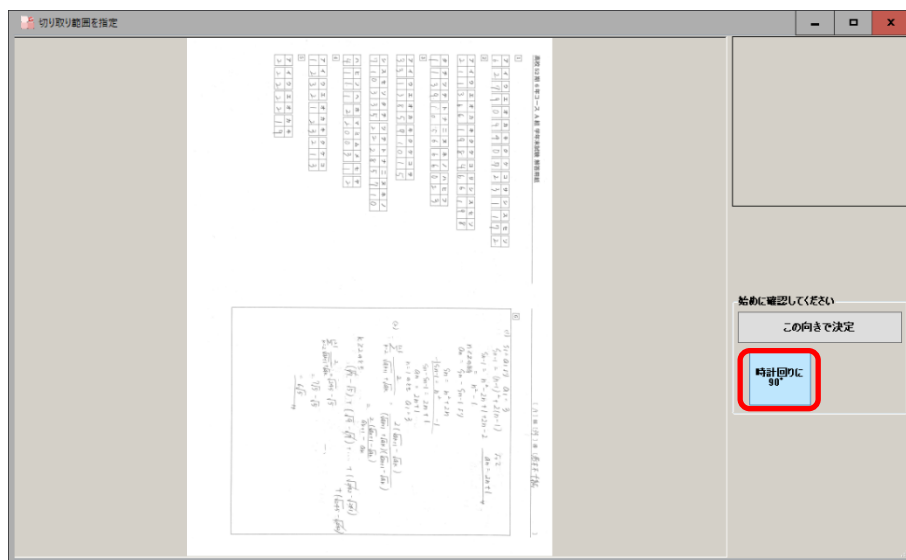
## 答案の読み込み

- ボタン「1. 答案を読み込む」をクリックして、スキャンしておいた答案の画像データが入ったフォルダを選択してください。
- 答案ファイルの読み取りが完了すると、解答欄の位置設定画面になります。



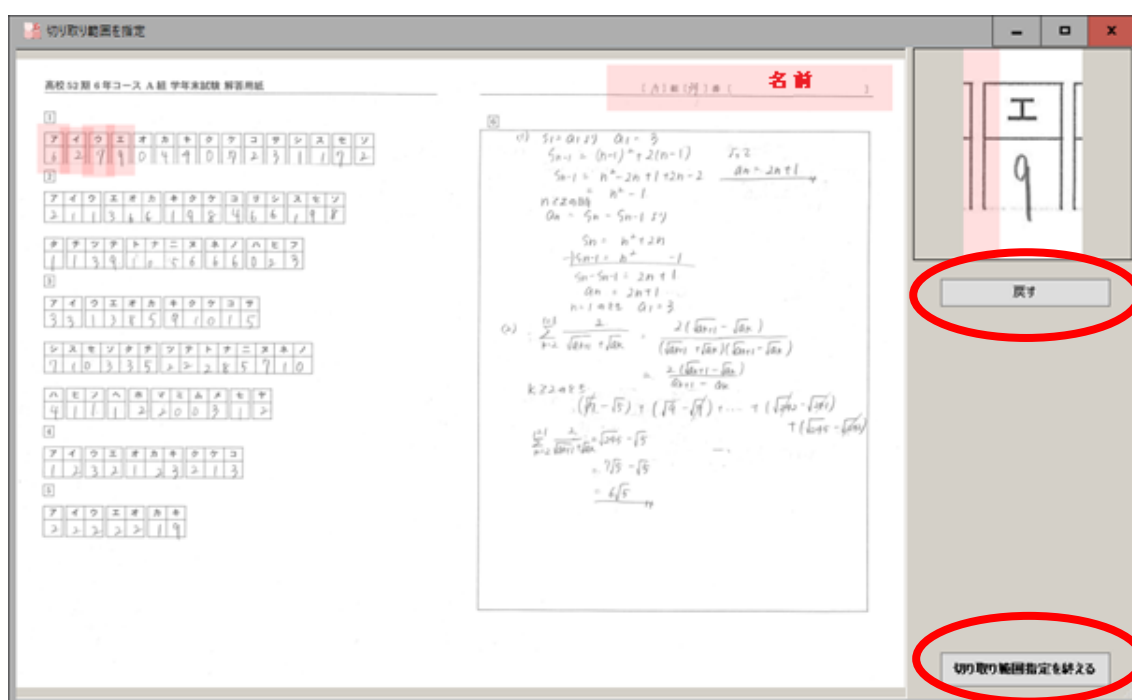
## 名前欄・解答欄の登録

- 答案ファイルの読み取りが完了すると、解答欄の位置設定画面になります。
- 始めにボタン「時計回りに 90°」で答案の向きを設定して下さい。向きを合わせたらボタン「この向きで決定」をクリックしてください。





- ・ 画像上で解答欄の範囲を Drag&Drop で決定します。必ず、名前欄を一番目に範囲決定してください。
- ・ 以下、範囲決定順に問題番号が割り振られます。
- ・ スキャン時に答案用紙によって多少のずれが生じます。解答欄の範囲は Drag&Drop で囲った範囲より少し広めにとるようになっています。
- ・ 範囲設定を失敗したときはボタン「戻す」をクリックしてください。最後に決定した範囲からさかのぼって範囲設定をキャンセルします。
- ・ 解答欄をすべて決定し終えたら右下のボタン「切り取り範囲指定を終える」をクリックしてください。



(注) ここまでの設定途中で、**名前の範囲決定をしないままボタン「切り取り範囲を終了する」をクリックすると、始めからやり直しになります。**

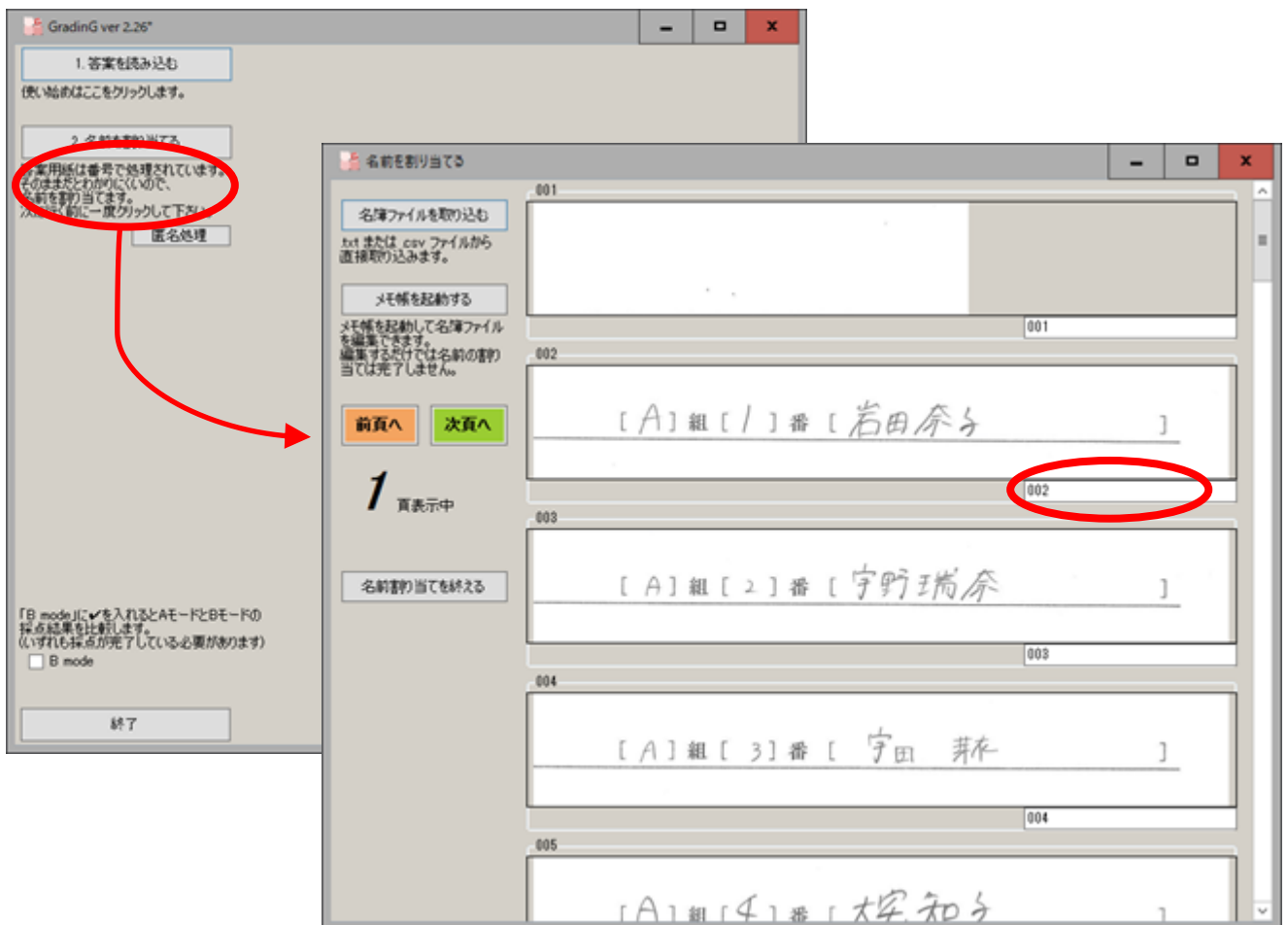
(注) 必ず、名前欄をはじめに指定してください。

(注) 解答欄の位置は採点時に変更することが可能です。ただし、問題数を変更することはできません。

(注) 採点時に名前欄の位置変更はできません。

## 名前の割り当て

- ・ ボタン「2.名前を割り当てる」をクリックしてください。この後、すぐにボタン「名前割り当てを終える」をクリックすると答案用紙番号をそのまま名前として割り当てます。
- ・ 受験者の名前一覧のテキストファイルがある場合は、ボタン「名簿ファイルを取り込む」でそのファイルを読み込むことができます。
- ・ 「2.名前を割り当てる」は、採点作業を始めた後でも再度割り当てなおすことができます。



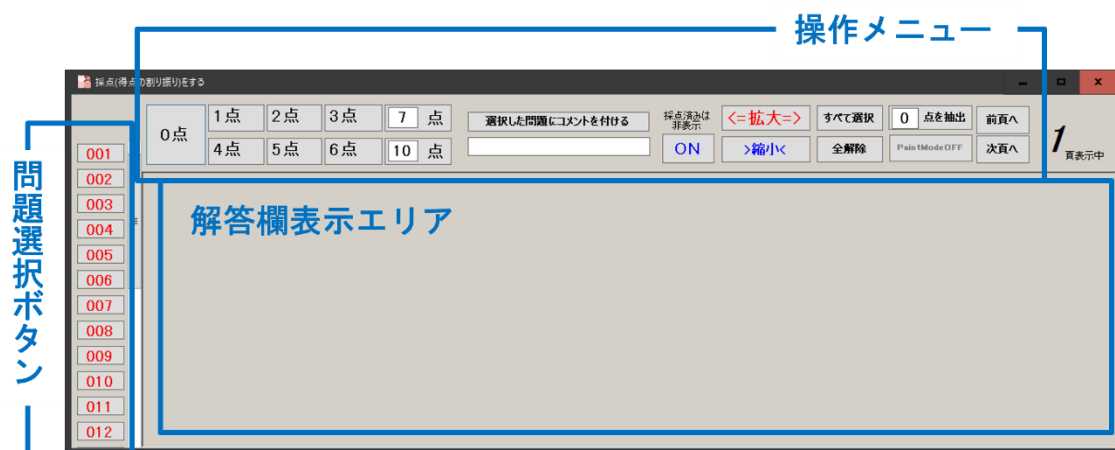
(注) ボタン「メモ帳を起動する」をクリックして出てきたダイアログでテキストファイルを選択すると、そのテキストファイルを編集して名簿ファイルを作成できますが、**名簿ファイルを作成しただけでは取り込んだことになりません。**

（注）ボタン「メモ帳を起動する」をクリックすると、Txt ファイルに関連付けられたアプリが起動します。したがって、自分で好みのエディタを登録している人はそのエディタが起動します。


（注）ボタン「匿名処理」をクリックすると、名前の範囲が白塗りされ、答案データ上で名前を確認することができなくなります。「2.名前割り当て」で名前が分かるようにしていないと誰の答案用紙かを確認する方法はなくなります。**匿名処理をすると元に戻すことはできません。**

## 採点を行う

- 名前の割り当てができると、ボタン「3.採点（得点の割り当て）をする」が表示されます。クリックすると下の画面が現れます。
- 左側にある問題選択ボタンで採点する問題を選んでクリックしてください。答案表示エリアにその問題の解答欄だけが表示されます。

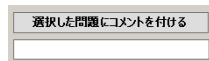


- **GG-デジタル採点**では、各解答に対して0点以上の点数を割り振っていくことを「採点」と呼んでいます。
- 解答欄の画像をクリックすることで各解答欄の選択と解除をすることができます。いくつかの問題を選択した状態で操作メニュー左側にある「1点」ボタンをクリックすると選択状態にあったすべての解答に1点を割り振ることができます。他の点数も同様です。

- 点数ボタンのうち、 のボタンの点数部分を変更することができます。必ず、**半角数字で整数値を入力してください。**（点数は小数に対応していません。）

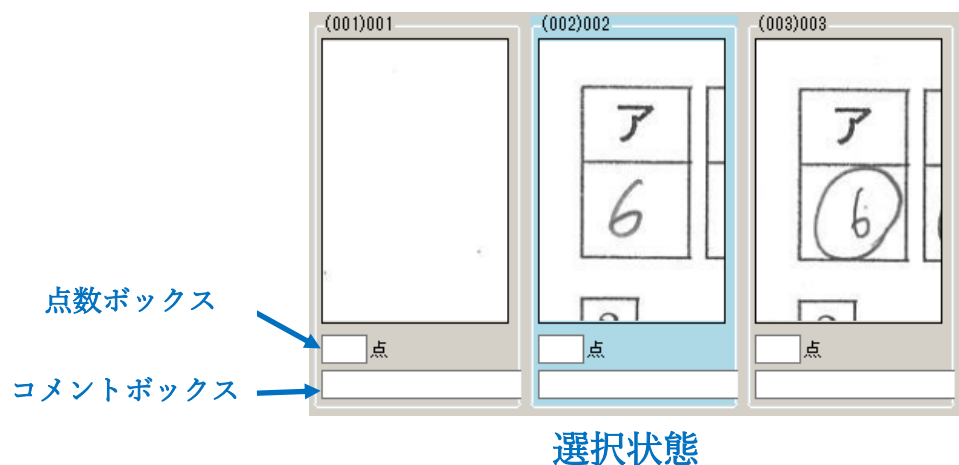
- それぞれの解答欄の点数ボックスに直接点数を入力しても採点できます。



- それぞれの解答にコメントをつけることもできます。操作メニューの中央あたりにある

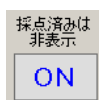


の下段テキストボックスにコメントを入力してから上段ボタンをクリックすると、選択状態にある解答に入力したコメントが付きます。

- それぞれのコメントボックスに直接コメントを入力できます。





- 解答欄エリアには最大で 90 人分まで表示されます。90 人を超える人数の採点をするときは   が有効になります。次のページに移動して採点を続けてください。



- ボタン が「ON」になっていると、採点が済んだ解答欄は表示されません。表示させるにはボタンをクリックして「OFF」にしてください。

- ボタン   をクリックして解答欄の表示サイズを変更できます。

- ボタン  をクリックして  になった状態で解答欄をクリックすると、クリックした解答欄を MSPAINT.EXE で編集できます。編集後、MSPAINTを終了するとスキャンした答案データを編集することができます。（この機能は入試用では使えません。）
- 解答欄表示エリアで右クリックすると、コメントボックスの表示・非表示を変えることができます。コメントボックスを非表示にしても、コメントは有効です。

(注) 採点途中に、スキャン時の答案用紙のズレがもとで、切り取った範囲に解答欄がうまく収まっていないことに気づくこともあります。そのようなときは、問題選択ボタンを右クリックすると「サイズ変更」することができます。(この機能は入試用では使えません。)

採点(得点の割り振り)をする

0点 1点 2点 3点 7点 4点 5点 6点 10点 選択した問題に

001 002 003 004 005 006

サイズ変更

切り取り範囲を指定

高校 52 期 6 年コース A 組 学年末試験 解答用紙

1)  $S_1 = a_1 + 2$   $a_1 = 3$   $S_{n-1} = (n-1)^2 + 2(n-1)$   $S_n = n^2 - 2n + 1 + 2n - 2 = n^2 - 1$   $a_n = S_n - S_{n-1} = 2n - 1$   $S_n = n^2 + 2n$   $S_{n-1} = n^2 - 1$   $a_n = 2n + 1$   $n=1$  のとき  $a_1 = 3$

2)  $\sum_{k=2}^n \frac{1}{\sqrt{k+1} + \sqrt{k}} = \frac{2(\sqrt{n+1} - \sqrt{1})}{(\sqrt{n+1} + \sqrt{1})(\sqrt{n+1} - \sqrt{1})} = \frac{2(\sqrt{n+1} - 1)}{n+1 - 1} = \frac{2(\sqrt{n+1} - 1)}{n}$   $k \geq 2$  のとき  $\frac{1}{\sqrt{k+1} + \sqrt{k}} = \frac{\sqrt{k+1} - \sqrt{k}}{(\sqrt{k+1} + \sqrt{k})(\sqrt{k+1} - \sqrt{k})} = \frac{\sqrt{k+1} - \sqrt{k}}{k+1 - k} = \sqrt{k+1} - \sqrt{k}$   $\therefore \sum_{k=2}^n \frac{1}{\sqrt{k+1} + \sqrt{k}} = \sqrt{n+1} - \sqrt{2} = \sqrt{5} - \sqrt{2}$   $= \sqrt{5} - \sqrt{2}$   $= \sqrt{5} - \sqrt{2}$

エ 9

戻す

切り取り範囲指定を終える

- **GG-デジタル採点** を LAN 上にある共有フォルダ（NAS）において採点作業を進めることもできます。ただし、同じ問題の採点を同時に行うことはできません。
- 問 1～10 は田中先生、問 11～20 は藤原先生・・・などと問題ごとに担当を分ければ、複数名で同じ試験の採点作業を同時に進めることができます。
- 始めのメニュー画面下部にある「B mode」に✓をつけると、ついていない状態（A mode）とは独立に採点作業を進めることができます。A mode で問 1 を採点しているときに、同時に B mode でも問 1 を採点できます。
- A mode と B mode では互いに他方の採点状況を参照することはできませんが、採点の集計をする際に両者の採点結果を比較し、相違があるところを出力します。

GG-デジタル採点 - 2020年度\_2年\_1学期中間試験\_数学 (B)

1. 答案を読み込む 仕上がりイメージを見る

使い始めはここをクリックします。 出力設定

2. 名前を割り当てる

答案用紙は番号で処理されています。  
そのままとわがわが(い)ので、  
名前を割り当てます。  
次に、前に一度クリックして下さい。

匿名処理

3. 採点(得点の割り振り)をする

「どの答えは何点」かを決めていきます。

4. 集計・採点答案を作る

すべての採点が済んでからクリックして下さい。  
合計点を算出し、採点答案を作ります。

採点答案のフォルダを開く

あえて印刷機能はつけていません。  
フォルダを開いてまとめて印刷するか  
PDFにすることを想定しています。

「B mode」に✓をつけたまま採点答案を作ると  
A modeとの採点結果を比較します。

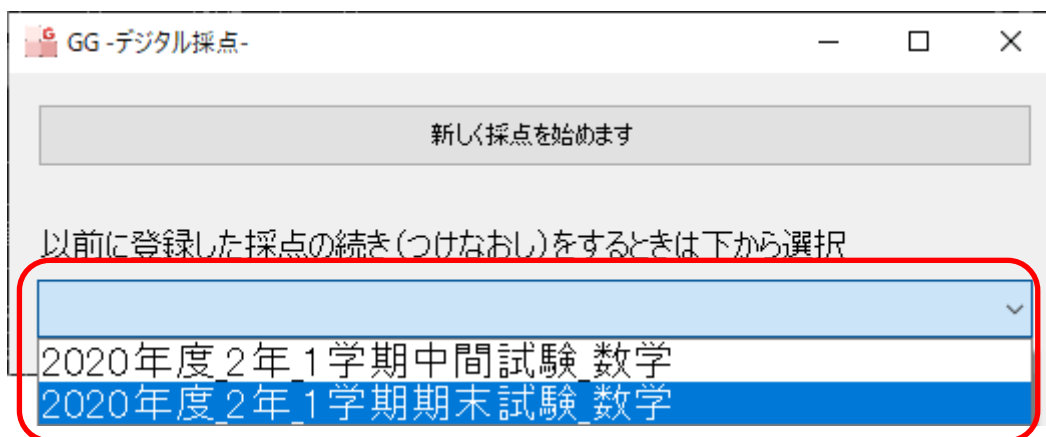
☒ B mode

10



使い方（途中から採点を続ける場合）

- 以前に途中まで採点をした試験の続きをする場合は プルダウンメニューを開き（▽をクリック） 続きをしたい試験を選んでください。



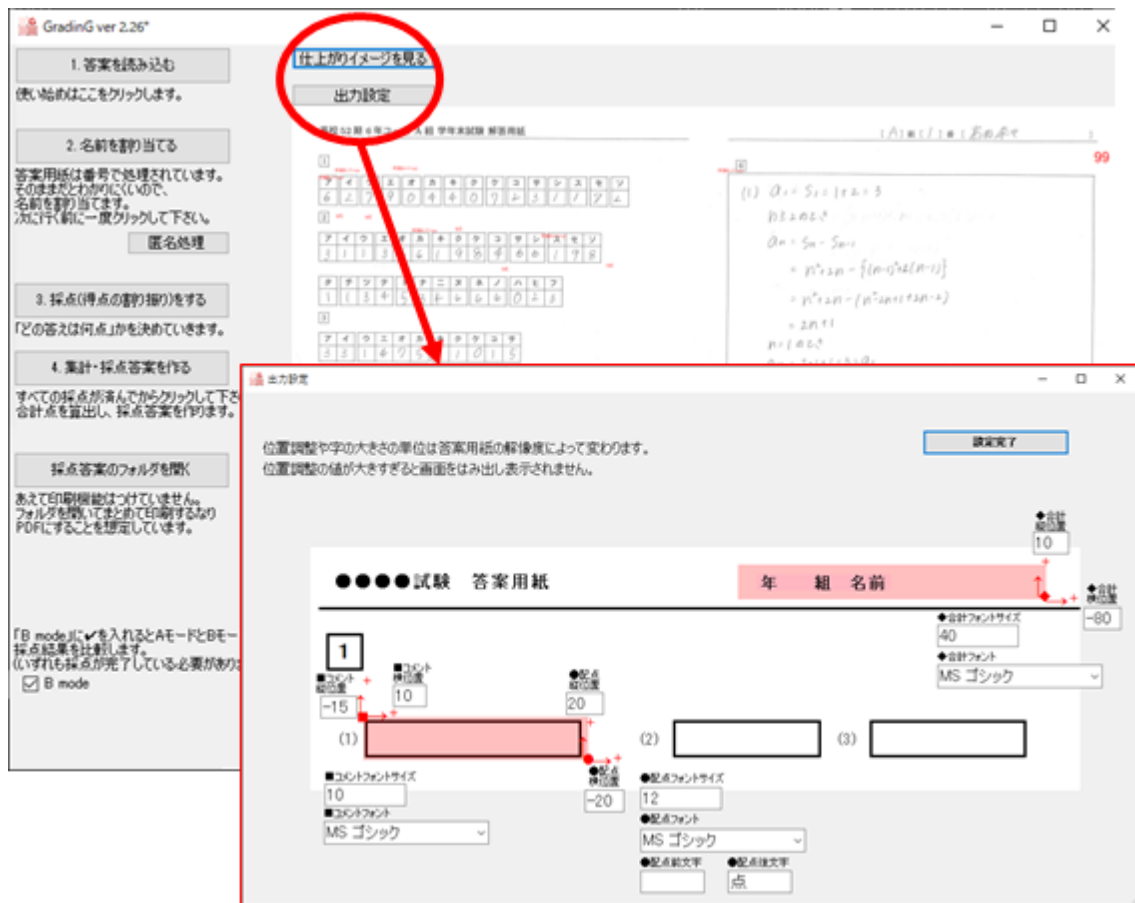
- メニュー画面のボタン「3.採点（得点の割り振り）をする」をクリックして以前の続きをしてください。



使い方（合計点を算出・採点答案を作成する）

## 採点答案を作成する

- 全ての問題の採点が完了すれば採点答案を作ります。
- ボタン「仕上がりイメージを見る」をクリックすると、採点答案の仕上がり（だいたい）どのようになるかを見ることができます。フォントの大きさや位置を確認するのにご利用ください。
- フォント、フォントの大きさ、位置を変更する場合はボタン「出力設定」をクリックしてください。設定画面で適宜数値を変更することで調整ができます。



- 仕上がりイメージを確認したらボタン「4.集計・採点答案を作る」をクリックしてください。合計点を計算し採点済みの答案を作ります。また成績表がデスクトップに出力されます。
- **GG-デジタル採点-**は印刷機能がありませんので、印刷する際は Windows の標準機能をお使いください。
- デスクトップに出力された成績表を Excel などの表計算ソフトで開くと、名前・合計点・各設問の得点を一覧で見ることができます。順位・平均点などは **GG-デジタル採点-**は計算しません。表計算ソフトなどでご自身にとって必要な代表値を計算・集計してください。
- B mode に✓をつけたまま「4.集計・採点答案を作る」をクリックすると、B mode で進められた採点を集計します。さらに、A mode の採点結果がすでにできている場合、両者の結果を比較し、採点結果が異なる問・答案用紙番号をデスクトップに出力します。

(注) **GG-デジタル採点-**は、「Windows 標準で装備している機能や一般的にバンドルで提供される機能は装備しない」ように作っています。**GG-デジタル採点-**は印刷機能や合計点を除く集計機能を装備していません。

## 成績表を見る

- 合計点・各設問における得点の一覧はデスクトップに出力されます。表計算ソフトなどでご覧ください。1 列目(A 列)が登録されている名前、2 列目(B 列)が合計点、3 列目以降(C 列より右)は各設問の得点を順に表示します。

(注) **GG-デジタル採点-**は合計点以外の集計は行いません。順位などが必要な場合は EXCEL など使い慣れた表計算ソフトで集計してください。

必要なくなった試験データを消す

古い試験の記録など、必要なくなった試験データを消すには、試験選択用のドロップダウンリストで右クリックしてください。「一覧から削除」というメニューが表示されるので、それをクリックしてから、削除したい試験を選択します。

(注) 一度削除したデータは元に戻せません。

